

- ◆企画名 学園祭取材
日 程 2019年11月1日(金)～2019年11月4日(月)
場 所 中央ステージ・あすかの庭・経商ステージ・各教室
参加者数 23名 (研修生 1日目6名 2日目5名 3日目6名 4日目6名)
目 的

- ・学園祭において関西大学であり知られていない出し物や活動を行っている団体への取材を行い、それらを発信することによって関西大学の幅広い活動を紹介すること。

内 容

4日間にわたって学園祭の取材と撮影をおこなった。取材担当が2チームと撮影担当の合計3チームに分かれて行動した。取材内容は、穴場取材と10秒インタビュー、撮影は新入生むけ入学式動画用におこなわれた。

効 果

- ・普段は関わらない他団体との交流が図れ、横のつながりが広げるきっかけになったことである。というのも、関西大学の各活動において、横のつながり、つまり各コミュニティ間の関わりが非常に少ないという問題があるとSUGaOは考えている。そのため、問題が生じて閉ざされたコミュニティ内でしか解決方法が見つからず、非常に狭い活動範囲に限られてしまう。SUGaOはこの問題を解消するための1歩目が、お互いの活動内容を「認知」することだと考えている。よってあまり認知されていない団体の活動内容を動画という媒体でおさめることができたことの成果は非常に大きなものだと考えている。現在この動画を多くの学生に視聴してもらうために、ビデオウォールの放送を企画している。
- ・実際に取材撮影を行うことによってメンバーの取材技術が向上したことである。取材・撮影にはある程度の技術が必要であり、話す力や撮影の角度など自らの経験を通して学ぶことが多い。特に4月からは取材が増えることが予想され、ある程度の完成度が求められる中、このような長期間の取材・撮影を行えたことの成果は大きい。

改 善 点

- ・メンバーのほとんどが動画編集初心者なので、全員がある程度の水準で動画を作成するまでには時間がかかる。また、動画編集に必要なソフトが入っているパソコンの台数が十分でないことにより、作業時間を十分にとれないという問題点もある。現時点では、新学期から動画編集講座を対策として考えている。パソコンの台数については、今後大学の職員の方と相談していきたい。
- ・現在、学園祭で撮影した動画の編集はほぼ完了しており、新学期からビデオウォールで放送できるよう、スイッチャーなどの機材をつかって完成度を高めていく予定である。

感 想

- ・およそ一か月前から模型同好会や鉄道研究会、電気通信工学研究会へのアポイントメントをとったため、当日取材がスムーズに行えた。
- ・10秒インタビューは文字通り、約10秒間という短い時間で、学園祭に参加する人にむけてインタビューをするものである。こちらは穴場取材と対比すると、すこしインフォーマルなものであり、突然屋台を催す学生に番宣をしてもらったり、学園祭を楽しむ学生に感想を尋ねたりと学生目線での動画になるよう工夫した。短いインタビューを100本近くは行ったので、かなりの体力を要したが、その分インタビューに慣れることができたと思う。